

4. 実装と設置

4.1 取扱い上の注意事項

- 取付け、配線作業などは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。
- 通電中は端子に触れないでください。感電または誤動作の原因になります。
- 変換アダプタの分解、改造はしないでください。故障、誤動作、ケガ、火災の原因になります。
- 変換アダプタの導電部分には直接触らないでください。システムの誤動作、故障の原因になります。
- 保護シートは、設定ピンを設定する際に導電部分へ手が接触するのを防止するためのものです。設定ピンの設定完了まで保護シートは外さないでください。保護シートはMELSEC-AnSシリーズ端子台を取付ける前に必ず外してください。
- 変換アダプタは、取付けネジにて確実に固定し、取付けネジは規定のトルク範囲内で確実に締め付けてください。ネジの締め付けがゆるいと、落下による変換アダプタの破損の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、変換アダプタおよびMELSEC-Qシリーズユニットの破損による落下、短絡、誤動作の原因になります。
- 変換アダプタおよびMELSEC-Qシリーズユニット内に、切粉や配線クズなどの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。
- 変換アダプタを落下させたり、強い衝撃を与えないようにしてください。破損の原因になります。

4.2 使用上の注意事項

項目	使用上の注意事項
ユニット幅寸法	<p>ユニット幅寸法が小さくなり(34.5mm→27.4mm)配線領域が小さくなりますので、取付け上の確認が必要です。</p> <p><MELSEC-AnSシリーズ> <MELSEC-Qシリーズ></p>
奥行き・高さ寸法	<p>ベースアダプタ取付け時</p> <p>奥行き寸法が大きくなりますので取付け上の確認が必要です。</p> <p>DINレール取付け時</p> <p>奥行き寸法、高さ寸法が大きくなりますので取付け上の確認が必要です。</p>
端子台カバー	<p>MELSEC-AnSシリーズの端子台カバーは、MELSEC-Qシリーズのユニット幅よりも大きいため、変換アダプタに付属する端子台カバーに付け替える必要があります。</p> <p><MELSEC-AnSシリーズ> <MELSEC-Qシリーズ></p>

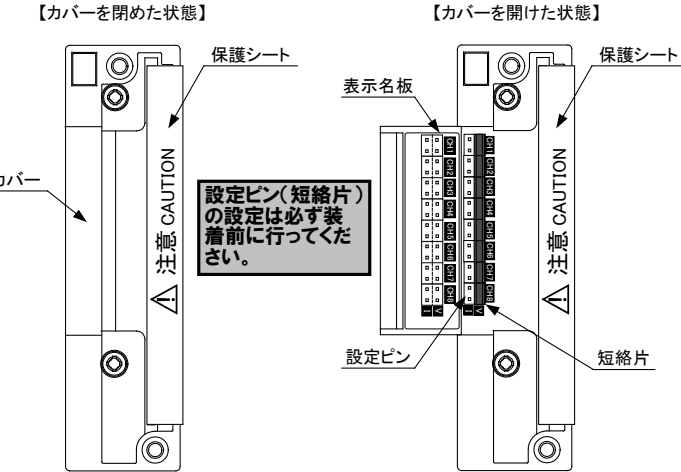
4.3 設置環境

使用するMELSEC-QシリーズCPUユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

5. 取付け前の準備

5.1 設定ピンの位置

変換アダプタのカバーを開けると、電圧入力/電流入力を切替えるための設定ピンがあります。



保護シートの取扱い

保護シートは、設定ピンを設定する際に導電部分へ手が接触するのを防止するためのものです。

- 設定ピンの設定完了まで保護シートは外さないでください。
- 保護シートはMELSEC-AnSシリーズ端子台を取付ける前に必ず外してください。

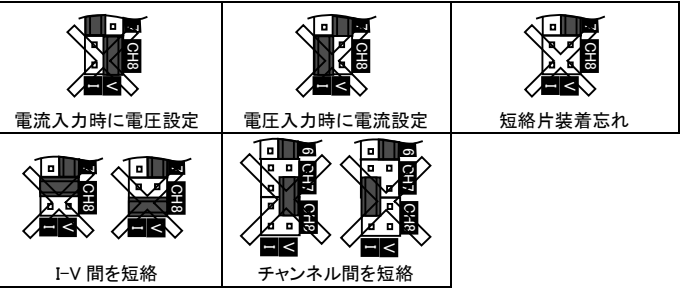
5.2 設定ピンの設定方法

短絡片により、チャンネルごとに電圧入力(V側)または電流入力(I側)に設定します。なお短絡片は装着向きに制約はありません。

チャンネル	電流入力	電圧入力 (工場出荷時の設定)
CH1	CH1	CH1
CH2	CH2	CH2
CH3	CH3	CH3
CH4	CH4	CH4
CH5	CH5	CH5
CH6	CH6	CH6
CH7	CH7	CH7
CH8	CH8	CH8

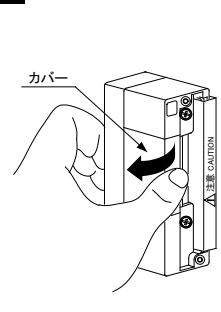
注意

以下の設定ピンの設定間違いは故障、誤動作の原因となります。設定ピンの設定が正しいことをご確認ください。



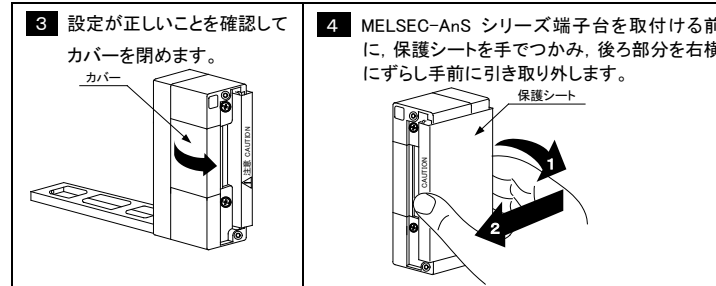
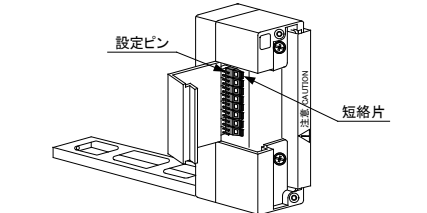
5.3 手順

1 カバーを開けます。



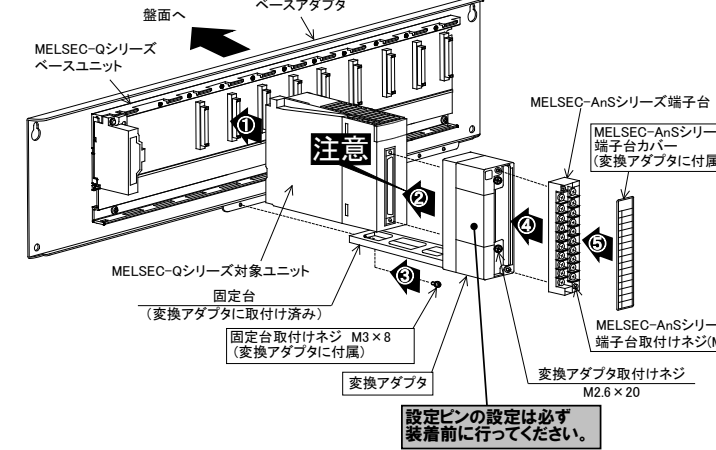
2 必要に応じて設定ピン(短絡片)を設定します。

- 設定ミスを防ぐため、端側(CH1)または(CH8)から順番に行ってください。
- 短絡片は止まるまで設定ピンへ確実に差し込んでください。

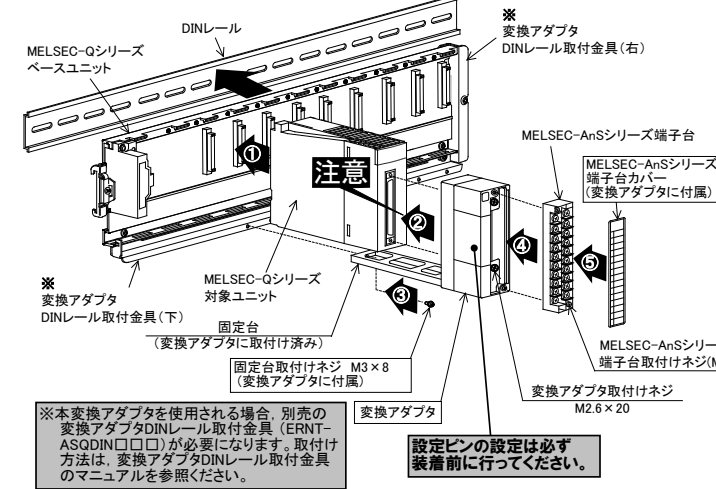


6. 各部の名称と取付け方法

【ベースアダプタ取付け時】



【DINレール取付け時】



6.1 取付け方法

ベースアダプタ取付け時

MELSEC-Qシリーズベースユニットをベースアダプタに取付けてください。なお壁面への取付け方法は、ベースアダプタのマニュアルを参照ください。

DINレール取付け時

MELSEC-Qシリーズベースユニットに変換アダプタDINレール取付け金具および三菱電機(株)製DINレール取付けアダプタを取付けてください。なおDINレールへの取付け方法は、変換アダプタDINレール取付け金具およびQCPUユーザーズマニュアルのマニュアルを参照ください。

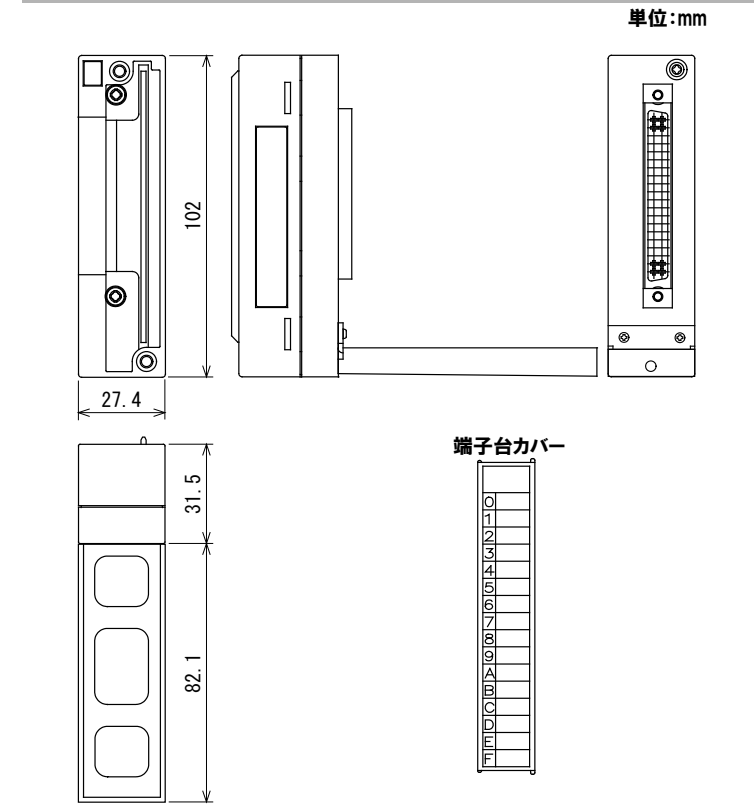
- MELSEC-QシリーズベースユニットにMELSEC-Qシリーズ対象ユニットを装着してください。
- MELSEC-Qシリーズ対象ユニットに変換アダプタを装着し、変換アダプタ取付けネジ(M2.6×20)で固定してください。(2ヶ所)
- ネジを締める前に、変換アダプタがMELSEC-Qシリーズ対象ユニットへ確実に装着されていることを確認してください。浮いた状態や傾いた状態でネジを締付けると、変換アダプタ取付けネジおよびMELSEC-Qシリーズユニットの破損の原因になります。
- ベースアダプタまたは変換アダプタDINレール取付け金具(下)に、固定台を固定台取付けネジ(M3×8)で固定してください。(1ヶ所)
- 変換アダプタにMELSEC-AnSシリーズ端子台を端子台取付けネジ(M4)にて固定してください。(上下2ヶ所)
- MELSEC-AnSシリーズ端子台から端子台カバーを取外し、変換アダプタに付属の端子台カバーを装着してください。

6.2 締付トルク

ユニットの取付けネジは、下記の規定トルクで締め付けるようにしてください。締付トルクが適正でない場合は、落下、短絡、故障、誤動作の原因になります。

ネジの箇所	締付けトルク範囲
変換アダプタ取付けネジ(M2.6×20)	0.20~0.29N・m
固定台取付けネジ(M3×8)	0.61~0.82N・m
MELSEC-AnSシリーズ端子台取付けネジ(M4ネジ)	0.78~1.18N・m

7. 外形寸法図



製品保証内容	
<p>ご使用に際しましては、以下の製品保証内容をご確認いただけますようよろしくお願いいたします。</p> <p>無償保証期間と無償保証範囲</p> <p>無償保証期間中に製品に当社側の責任による故障や瑕疵(以下併せて故障と呼びます)が発生した場合、当社はお買い上げいただいた販売店を通じてご返却いただき、無償で製品を修理させていただきます。</p> <p>■無償保証期間</p> <p>製品の無償保証期間は、お客様にてご購入後またはご指定場所に納入後1年間とさせていただきます。ただし、当社製品出荷後の流通期間を最長6ヶ月として、製造から18ヶ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。</p> <p>また修理品の無償保証期間は、修理前の保証期間を超えて長くなることはありません。</p> <p>■無償保証範囲</p> <p>使用状態、使用方法および使用環境などが、取扱説明書、ユーザーズマニュアル、製品本体注意事項などに記載された条件、注意事項などに従った正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。</p>	<p>生産中止後の有償修理期間</p> <p>(1)当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は、その製品の生産中止後7年間です。生産中止に際しましては、販売店経由にて連絡いたします。</p> <p>(2)生産中止後の製品供給(補用品も含む)はできません。</p> <p>機会損失、二次損失などへの保証責任の除外</p> <p>無償保証期間の内外を問わず、当社の責任に帰することができない事由から生じた損害、当社の製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無に関わらず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損害およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負いかねます。</p> <p>製品仕様の変更</p> <p>カタログ、マニュアルもしくは技術資料に記載されている仕様は、お断りなしに変更される場合がありますので、あらかじめご承知ください。</p>

三菱電機エンジニアリング株式会社

営業統括部	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル)	TEL (03) 3288-1103 FAX (03) 3288-1575
東日本営業支社 (関東甲信越以北担当)	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル)	TEL (03) 3288-1743 FAX (03) 3288-1575
中日本営業支社 (中部・北陸地区担当)	〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-45-7 (松岡ビルディング)	TEL (052) 565-3435 FAX (052) 541-2558
西日本営業支社 (近畿地区担当)	〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	TEL (06) 6347-2926 FAX (06) 6347-2983
中四国支店 (中国・四国地区担当)	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	TEL (082) 248-5390 FAX (082) 248-5391
九州支店 (九州地区担当)	〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-14 (紙と源辺ビル)	TEL (092) 721-2202 FAX (092) 721-2109

技術お問い合わせ

名古屋事業所
技術サポートセンター
TEL.0568-36-2068 FAX.0568-36-2045
受付/9:00~12:00, 13:00~17:00 月曜~金曜(土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く常務営業日)